

2017年度 普連土学園中学校

入学試験問題

2017年 2月 1日 実施

社 会

一 次

1. 問題に答える時間は30分です。
2. 問題は  ～  まであります。
3. 答はすべて、「解答用紙」に記入しなさい。
4. 「解答用紙」は中にはさんであります。

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

本州と北海道を結ぶ北海道新幹線が、2016年3月26日開業しました。区間は、新青森駅から（あ）トンネルを通過して新函館北斗駅までの149キロまで伸びており、東京－新函館北斗を最速4時間2分で結んでいます。これによって、日本列島は、鹿児島県から北海道までが新幹線でつながりました。2015年には、北陸新幹線が延伸され、東京駅と終点の（い）駅の間が約2時間半で結ばれるようになりました。

新幹線の歴史は、1964年の東京オリンピック開催直前に東海道新幹線が開通したことに始まります。これによって、日本の三大都市である①東京・名古屋・大阪が、これまでにない短時間で結ばれました。その後、新大阪駅から（う）駅までを結んだ山陽新幹線や、東北新幹線、上越、山形、秋田、長野と建設が進み、日本の新幹線はどんどん延伸されていきました。現在では、リニア中央新幹線の工事実施計画が2014年に認可され、品川駅と（え）駅を40分で結ぶ予定で、2027年の開業を目指しています。

新幹線をはじめとした交通網の発達は、②日本の輸送手段にも大きな影響を与えました。高速道路や航空機などの発展にともなって、鉄道と自動車、鉄道と飛行機などの交通網の競合もみられるようになりました。このような動きのなかで最近では、③モーダルシフト（輸送方法の変更）なども考えられています。

交通網が発達することで、人々の生活も大きく変わりました。例えば、香川県の（お）と岡山県の（か）を結んだルートである瀬戸大橋が建設されたことにより、県外への通勤や通学が以前より簡単になりました。このような交通網の発展は、地方の発展を促すものだと考えられてきました。実際に、移動時間が短くなることによって、以前よりも観光客などを呼びこむことができるので、北陸新幹線の開通では北陸地方の活性化が期待されています。しかし、その一方で④単純に活性化には結びつかないという意見もあります。

問1 文中の（あ）～（か）にあてはまる語句を漢字で正しく答えなさい。

問 2 下線部①について、下の表は大都市圏<sup>けん</sup>に位置する都道府県に関する表です。この表は、それぞれの都道府県の昼間人口・夜間（常住）人口・人口密度・全国に占める工業生産額の割合を示しています。①～④にあてはまる都道府県名を次のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア．千葉県      イ．愛知県      ウ．神奈川県      エ．大阪府

	昼間人口 (千人)	夜間（常住） 人口（千人）	人口密度 (1㎢につき 人)	全国に占める工業 出荷額の割合(%)
①	9281	8865	4638.1	5.5
兵庫県	5348	5588	659.6	4.8
茨城県	2887	2970	478.7	3.7
②	8254	9048	3765.2	5.9
③	5560	6216	1201.6	4.4
④	7521	7411	1441.4	14.3

(『日本国勢図会』2015/16年をもとに作成)

問 3 下線部②について、次の資料は、国内の貨物輸送と旅客輸送の割合を1965年と2012年とで比較したものです。これについて、下の問いに答えなさい。

<貨物輸送> (1965年=1863億トンキロ 2012年=4109億トンキロ)

	A	B	C	D
1965年	43.3%	30.7%	26.0%	0.01%
2012年	43.3%	5.0%	51.5%	0.2%

<旅客輸送> (1965年=3825億トンキロ 2012年=1兆4000億トンキロ)

	A	B	C	D
1965年	0.9%	66.8%	31.6%	0.8%
2012年	0.2%	28.9%	65.3%	5.6%

(『日本国勢図会』2015/16年をもとに作成)

(1) 表中のA～Dに当てはまる交通手段を次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア. 船舶      イ. 自動車      ウ. 鉄道      エ. 飛行機

(2) 表中のA～Dそれぞれの交通手段について述べた文として、あてはまるものを次のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア. 戸口間の輸送が可能である。

イ. 魚介類や生花など新鮮なものを運ぶのに適している。

ウ. 石油や鉄鉱石など比較的重量のあるものをたくさん運ぶのに適している。

エ. 決まったところにしか輸送出来ないが、環境に負荷があまりかからない。

問4 下線部③について、最近ではこの一環として、郊外に自動車を停めて鉄道やバスに乗り換えて目的地に向かうという「パークアンドライド方式」が勧められています。なぜこのようなことを行う必要があるのですか。説明しなさい。

問5 下線部④について、なぜこのように考えられるのですか。次の語句を用いて説明しなさい。

【都市 若者】

② 次の文は、江戸時代に6代目・7代目将軍に仕えた新井白石が自らの歴史観をまとめ、論じたものをわかりやすく書き直したものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。なお、文中の〈 〉は文章の補いです。〈変〉は新井白石が考える変化の回数を表します。例えば〈一変〉は一回目の変化という意味です。

日本の歴史は、9回変化して武家の時代となり、武家の時代は5回変化して、現在の江戸時代におよぶ総論について述べます。

…56代清和天皇は幼くして位についたので、母方の祖父である藤原良房が（ a ）になりました。これをきっかけとして藤原氏が天皇の親戚となり、権力をほしいままにすると①時代が一変しました。その後も藤原氏の力はますます盛んになりました。これで時代が二変しました。63代の冷泉天皇から後冷泉天皇まで、およそ8代103年の間は②藤原氏が摂関政治を行いく三変>、後三条天皇・白河天皇の時は、天皇が直接政治を行いましたく四変>。堀河天皇から③安徳天皇まで9代97年間は院政時代でしたく五変>。

武家は源頼朝が幕府を開いて、親子3代にわたって権力をもちました。その間、約33年でしたく武家の一変>。北条氏は義時の時代に【 A 】後、権力をにぎり、④その後約112年の間力を保つと北条高時の代に滅びましたく武家の二変>。後醍醐天皇が、建武の新政を行ってのち、（ b ）が天皇を攻めて、天皇は都から奈良の吉野に逃げました。（ b ）は新しく北朝として光明天皇を即位させると幕府を開き、子孫は12代におよびました。⑤その間約238年間、これで武家は三変しました。足利氏の末期、織田信長が将軍を廃し、⑥天下に号令しようと計画しましたが、統一の事業が完成しないうちに、およそ10年間でその部下（ c ）に殺されました。豊臣家は、知恵を使って関白となると⑦天下を治め、その間およそ15年でしたく武家の四変>。その後、ついに⑧徳川氏の時代となりましたく武家の五変>。



問9 下線部⑦について、秀吉は武器を農民から取り上げる政策を行いました。この制度の成果について、空らん(らん)に漢字二文字で適語を入れなさい。

刀狩令により、( あ ) と農民という ( い ) が区別され、江戸時代の固定された ( い ) 制度の基礎をつくった。

問10 下線部⑧について、次の各文をみて、あやまりがある場合はその下線の記号を答え、正しいことばを書きなさい。また、下線がすべて正しい場合は、○を答えなさい。ただし、すべて○という解答はあやまりとします。

1. ア将軍の代が変わるごとにイ中国から使者がおとずれる様になりました。この交流ではウ対馬藩が幕府の許しを得て仲立ちをしています。
2. ア歌舞伎や人形浄瑠璃が人びとの娯楽として楽しまれ、イ近松門左衛門はウ町人や武士を題材に台本を書きました。
3. 幕府はア武家諸法度を定めて、大名をしたがえしました。イ5代将軍家光はウ参勤交代制をこの法律に加え、より支配を強めています。
4. ペリーが1853年ア長崎に来港すると、翌年日本は開国し、イ日米和親条約を結びました。この時、開港した港はウ下田と函館です。
5. 江戸を中心に交通が整備され、主要街道がア五街道と呼ばれました。街道には関所を置いて「イ入り鉄砲に出女」を厳しく取りしまりました。街道の中で江戸とウ大阪を結ぶ街道は東海道で、多くの人を利用しました。

問題は次のページへ続きます。

③ 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本国憲法では、国民の権利のひとつに参政権が認められています。参政権には、選挙権と a 被選挙権、b 国民投票権、c 国民審査権、地方自治における直接請求権などがあります。( ① ) 民主制をとっているわが国では、選挙は、国民が政治に参加する最も重要な機会といえます。

民主政治を行うためには、選挙制度が民主的でなければなりません。そのため、わが国の選挙は、次のような原則の下に行われています。

第一に、d 一定年齢以上のすべての国民に選挙権があります。このことを ( ② ) 選挙といいます。反対に、納税額や身分、性別などの条件がある選挙を、( ③ ) 選挙といいます。大日本帝国憲法の時代には、( ③ ) 選挙が行われていました。

第二に、有権者それぞれがひとり一票投票できる、( ④ ) 選挙の原則があります。( ④ ) 選挙の原則が真に守られるためには、一票の重みが等しくなければなりません。

第三に、e 誰が誰に投票したのかわからないようにするという、( ⑤ ) 選挙の原則があります。

そして、第四に、( ⑥ ) 選挙です。有権者が直接投票して代表者を選ぶことをいいます。

この四つの原則の下に、様々な選挙法がつくられ、実施されています。

わが国の現在の国政選挙制度は、小選挙区制と大選挙区制、それに比例代表制を組み合わせられてつくられています。

小選挙区制とは、一つの選挙区から一名を選ぶ方法です。

大選挙区制とは、一つの選挙区から二名以上を選ぶ方法です。あらかじめ定められた数の当選者が決まります。

比例代表制とは、各政党が獲得した票数に比例して議席が与えられるしくみです。

衆議院は小選挙区比例代表並立制をとり、参議院は比例代表制と選挙区選挙に分けて議員を選んでいます。

小選挙区比例代表並立制とは、小選挙区で立候補した候補者が、比例代表の候補にもなることができる制度です。このことを ( ⑦ ) といいます。比例代表の候補になる人は、各政党が事前に用意した名簿に名前が載せられており、当選する順番を表す数字も記されています。

これに対し、参議院では、都道府県ごとに選ぶ選挙区制（2016年から鳥取・島根と徳島・高知が合同選挙区）と、全都道府県を一つの選挙区とする比例代表制とに分けて議員を選びます。選挙区で立候補した人は、比例代表の名簿に名前が載ることはありません。また、参議院の比例代表制では、2001年から、f 非拘束名簿式比例代表制が採用されています。

問1 文中の①～⑦の空らんには、適切な語句を入れなさい。

問2 下線部 a について、2017年時における、被選挙権の年齢をそれぞれ答えなさい。

- (1) 参議院議員                      (2) 衆議院議員  
(3) 都道府県知事                    (4) 市町村長・地方議会議員

問3 下線部 b について、2007年に国民投票法が定められました。国民投票権を得る年齢は何歳ですか。

問4 下線部 c について、日本国憲法で定められている国民審査権によって、有権者が審査するのは誰ですか。答えなさい。

問5 下線部 d について、日本の選挙制度のあゆみについて書かれた次の文のア～ウの空らんには適切な数字を入れなさい。

明治時代には納税額などによって、選挙権を持つ者は限られていました。大正時代の終わり頃、1925年に、満（ア）歳以上の全ての男子に選挙権が認められました。第二次大戦後の1945年、女子の選挙権が認められ、満（イ）歳以上の全ての男女が選挙権を得ました。2015年6月、公職選挙法が改正され、満（ウ）歳以上の国民が選挙権を持つことになりました。

問題は次のページに続きます。

問6 下線部 e について、民主的な選挙を行うためには、なぜ「誰が誰に投票したのかわからないようにする」必要があるのですか。その理由を次の①～④の中から、すべて選び番号で答えなさい。

- ① 有権者の思想・良心の自由を守るため。
- ② 候補者の意思を守るため。
- ③ 選挙への干渉を防ぐため。
- ④ 公正な選挙を保障するため。

問7 下線部 f について、参議院で採用されているこの制度はどのようなものですか。次の①～⑤の中から、あてはまるものをふたつ選び番号で答えなさい。

- ① 各政党が用意する名簿には、候補者の名前と順位が載せられている。
- ② 有権者が投票用紙に書くのは、政党の名前のみである。
- ③ 有権者は投票用紙に候補者の名前を書いてもよい。
- ④ 各政党の得票数によって当選者数が決まり、名簿の順位が上の者から当選が決まる。
- ⑤ 各政党の得票数によって当選者数が決まり、候補者の名前を多く書かれた者から当選が決まる。

問8 次の①～⑤の各文には、様々な選挙制度の特徴が書かれています。

ア 小選挙区制、イ 大選挙区制、ウ 比例代表制の特徴を示す番号をそれぞれ選びなさい。番号はひとつとは限らず、同じ番号をくり返し使ってかまいません。

- ① 死票（落選者への票）が多い。
- ② 国民の意思（意志）を比較的正確に反映している。
- ③ 大政党に有利である。
- ④ 支持者が少数である政党も議席を得やすい。
- ⑤ 選挙区が広いので、他の制度と比べて費用がかかる。